

(1) 平成30年度事業報告について

○米生産調整推進対策事業

平成30年度米の生産調整数量目標(目安)・・・	1,499 t
〃 使用単収・・・	509 kg/10 a
〃 作付目標面積(目安)・・・	295 ha
平成30年度産米の生産数量・・・	2,071 t
〃 水稻作付面積・・・	407 ha
平成30年度経営所得安定対策等加入状況	
配分対象農家者数・・・	2,030人
経営所得安定対策等加入者数・・・	20人

○農業経営基盤強化促進対策事業

・人・農地プラン関係

市内支部長及び認定農業者、農業委員、農地利用最適化推進委員等に対して座談会を実施

座談会(東部地区)

開催日 平成30年12月10日 参加者30人

座談会(西部地区)

開催日 平成30年12月19日 参加者19人

検討会(県、市、JA、農業委員、農業共済から構成)

開催日 平成31年2月12日 委員数12人

・農地中間管理事業

市ホームページと人・農地プラン座談会等で制度の周知を図った。
利用権設定を1件(2筆)行った。

・利子補給補助事業

農業近代化資金利子補給補助金 対象者5名

・農業人材力強化総合支援事業補助金

農業次世代人材投資資金(経営開始型) 対象者1名

※旧青年就農給付金(経営開始型)

・新規就農・6次産業化講演会

農業に向き合い、夢に向かって取り組んでいる農業者による講演を2部構成で開催した。

開催日 平成31年1月18日

会場 JA尾張中央本店3階大会議室

講師 畔柳 茂樹（ブルーベリーファームおかざき）

関 元弘（ふくしまの今を語る人）

※JA尾張中央（春日井市・小牧市）地域担い手育成総合支援協議会と共催

○鳥獣等関係対策事業

・スズメバチ等駆除補助金

平成28年度より補助金制度に移行し、市民がスズメバチ等の巣を駆除するのに要した金額のうち、最大で5,000円を補助したもの。

補助実施件数：44件

・ジャンボタニシ駆除関係

シルバー人材センターに委託し、6月から7月にかけて市西部地区の水路を中心に、卵落としと成虫の捕殺を実施した。

・イノシシ関係

市東部地区（野口、大山、大草、林等）でイノシシの目撃情報と、イノシシによる農作物の被害の報告が寄せられた。

平成30年度目撃又は被害報告件数：29件

捕獲実績：52頭（平成31年1月末日現在）

イノシシ捕獲用の檻を5基、JAより寄贈を受け、順次設置。

現在、東部地区に13基のイノシシ捕獲用の檻が設置されている（2月8日現在）。2月15日2基設置予定。くくり罠は17基設置。

・ヌートリア・アライグマ等関係

ヌートリア・アライグマ等による農作物への被害に対応するため、捕獲用檻を貸し出した。

平成30年度貸し出し件数：45件（平成31年1月末日現在）

駆除実績：ヌートリア10頭、アライグマ6頭

・鳥獣被害防止対策協議会

鳥獣等による農作物等の被害を受けて、平成29年度より鳥獣被害防止対策協議会を設置した。

平成30年度第1回鳥獣被害防止対策協議会

開催日 平成30年7月19日

会場 JA尾張中央東部営農生活センター2階会議室

ドローン実証実験

開催日 平成30年7月19日

会場 小牧市温水プール北ふれあいの森

※地元区、JA、猟友会などが参加して、鳥獣の生体調査として表面温度を感知するサーモグラフィカメラや高性能カメラを搭載したドローンを飛ばして実験した。

・小牧市豚コレラ防疫対策会議

開催日 平成31年1月22日

会場 市役所5階501会議室

※岐阜県や近隣市での豚コレラ発生を受けて、対策を検討した。

書面報告 平成31年2月7日

※県内における患畜確認及び舟橋養豚について。

○農業団体等支援事業

小牧市農業祭（『いきいきこまき』として4イベント合同開催）

開催日 平成30年11月17、18日

会場 小牧市市民会館駐車場

来場者数 11月17日約20,000人、18日約21,000人

・品評会開催 3回（7月9日、8月22日、11月16日）

出品数 559品（穀類、野菜、果実、切り花等）

○農業農村多面的機能支払事業（事業期間29年度～33年度）

対象地域（大草、野口、大山、林地区）

おおくさ水土里の会：田85ha、畑9ha

野口水土里の会：田36ha、畑4ha

大山水土里の会：田13ha、畑3ha

みどりネット林：田18ha、畑2ha

○（仮称）農業公園管理事業

（仮称）農業公園検討委員会（委員数10人）

開催回数：1回 開催日 平成30年4月24日

会場 市役所東庁舎1階会議室1-1

・3月に実施した「（仮称）小牧市農業公園整備基本構想（修正）（案）」パブリックコメントの意見について協議

6月に基本構想を策定

市広報、HPに掲載
平成30年6月28日 野口区の役員会にて説明

○食育推進事業

第3次小牧市食育推進計画（実施期間：平成29年度～33年度）

・第1回食育推進会議

開催日 平成30年5月22日

会場 市役所本庁舎6階601会議室

第2回食育推進会議

開催日 平成31年2月22日（予定）

会場 市役所東庁舎4階本会議用控室

・食育に関する活動報告会

開催日 平成31年1月16日

会場 市役所本庁舎3階302会議室

・料理教室開催協働事業

開催日 平成30年9月15日

会場 味岡市民センター3階料理教室

開催日 平成31年1月26日

会場 味岡市民センター3階料理教室

※中部大学応用生物学部食品栄養科学科専攻の学生が考案した「ときめきおしゃれレシピ」を使い料理教室を開催。講師は「小牧市生活改善実行グループ連絡研究会」

・協働診断モニター事業

「話そう♪アレルギーっ子の子育て」

開催日 平成30年11月12日

会場 まなび創造館4階多目的室1・2

開催日 平成31年2月18日（予定）

会場 まなび創造館4階多目的室1・2

※食物アレルギーに関心のある方等を対象にお話会を開催。主催は「アレルギーっ子のつどい クリスマスローズ（こまき食育応援団）」

○農業体験事業

農業体験講座 会場：JA尾張中央東部営農生活センター

【通常講座】通年コース4月～3月 30回開催；参加人数17名
(グリーンセンター出荷 2名)

○遊休農地活用事業

池之内市民菜園事業 46区画

(平成31年1月末日現在 46区画使用)

※6月10日(日)に春の収穫祭、11月23日(金)に秋の収穫祭を青年の家で開催するなど、菜園利用者間でコミュニティが醸成されている。

○市民菜園事業

藤島市民菜園事業 163区画

(平成31年1月末日現在 139区画使用)

○農業委員会の新体制(平成29年7月～)

農業委員 14名

農地利用最適化推進委員 12名

・農地パトロール(9月～11月)

農地利用最適化推進委員が市内の農地を地区ごとに分担して調査

(2) 平成31年度事業計画(案)について

○米生産調整推進対策事業

平成31年度米の生産調整数量目標(目安)・・・	1,499 t
〃 使用単収・・・・・・・・・・	509 kg/10 a
〃 作付目標面積(目安)・・・	295 ha・・・①
小牧市内対象水田面積・・・・・・・・・・	466 ha・・・②
配分率(①÷②)・・・・・・・・・・	63.3%

○農業経営基盤強化促進対策事業

・人・農地プラン関係

東部地区、西部地区で座談会を実施し、座談会で出た意見を基に小牧市東部・西部人・農地プラン修正案を作成し、検討会で決定する。

・農地中間管理事業

引き続き、制度の周知を図るとともに、貸出希望のある農地が出た場合に調整する。

・利子補給補助

農業近代化資金利子補給補助金 対象者5名(予定)

・農業人材力強化総合支援事業補助金

農業次世代人材投資資金(経営開始型) 対象者無し(予定)

※利子補給補助金と農業次世代人材投資資金については、新規の希望者が出た場合は相談に応じる。

・新規就農講演会

学生や定年後世代など就農へ関心のある一般市民を対象に、新規就農者の心得、行政による支援制度などを学ぶことができるセミナーを開催する。

○鳥獣等関係対策事業

平成29年度に設置された鳥獣被害防止対策協議会を中心に、策定された「鳥獣被害防止計画」に基づいて事務を進める。

スズメバチ等駆除補助金交付事業、ジャンボタニシ駆除委託、ヌートリア・アライグマ捕獲用檻の貸し出しについては、引き続き実施する。

○農業団体等支援事業

小牧市農業祭（『いきいきこまき』として4イベント合同開催）

開催日 平成31年11月16、17日（予定）

会場 小牧市市民会館駐車場

○農業農村多面的機能支払事業（事業期間29年度～33年度）

対象地域（大草、野口、大山、林地区）

おおくさ水土里の会、野口水土里の会、大山水土里の会、みどりネット林

○（仮称）農業公園整備事業

基本計画、基本設計等の業務を実施していく。（予定）

○食育推進事業

第3次小牧市食育推進計画（実施期間：平成29年度～33年度）に基づき、野菜の摂取量の増加、食品アレルギー対策、食品ロス削減の取り組みを重点的に、食育の推進に取り組む。

○農業体験事業

【通常講座】 通年コース 4月～3月 年30回予定

会場：JA尾張中央東部営農生活センター（予定）

○遊休農地活用事業

池之内市民菜園事業 46区画

○市民菜園事業

藤島市民菜園事業 163区画